

2022年 日本ジージャー展 ご案内

日時 ● 2022年 11月 19～20日 [土日]

場所 ● 千葉県野田市 関宿ふれあい多目的広場 (宝珠花橋下・下流側)

主催 … 公益社団法人 日本シェパード犬登録協会

本年は近隣で別団体の催しがあります。
他の参加者や一般の方のご迷惑になる行為を行ったり、スタッフの指示をお聞きいただけない場合は、
やむを得ずご退場いただく場合がございます。

一般規則は変更になる場合もあります。

2022年 日本ジージャー展 展覧会一般規則

1. 出陳資格

- (1) 会員所有の本協会登録犬で、有効期限内の狂犬病予防注射を完済した犬に限ります。
- (2) 咬癖犬、疾病犬の出陳はご遠慮下さい。

クラス表 * (牡・牝 共通)	
成犬組	満 24 ヶ月以上
未成犬組	満 18 ヶ月以上 24 ヶ月未満
若犬組	満 12 ヶ月以上 18 ヶ月未満
幼犬 A 組	満 9 ヶ月以上 12 ヶ月未満
幼犬 B 組	満 6 ヶ月以上 9 ヶ月未満
幼犬 C 組	満 4 ヶ月以上 6 ヶ月未満

2. 出陳申し込み要領及び締切日

(1) 2022年11月1日 (火)

締切までに本部へ必ず到着するようお申し込み下さい。締切り後及び当日は一切受け付けをいたしませんので早めにお申し込み願います。
(申込書は別紙)

- (2) 申込書は正確にご記入の上提出して下さい。
- (3) 電話での申し込みは受け付けません。

申込時に狂犬病予防注射済票証明書、又は注射済(コピー)を、必ず添付してください。添付されない場合は出陳できません。

3. 出陳料 (出陳目録を1頭につき一部配布)

20,000円 (1頭につき) 幼犬 B 組以上

15,000円 () 幼犬 C 組のみ

※幼犬 C 組は原則として、所有者がハンドラーをして下さい。リンク内の呼び込みも C 組に関しては認めます。

- (1) 出陳料は必ず申し込みと同時納入を厳守して下さい。申し込み後、欠席の場合には諸経費として出陳料の中から 10,000円 (幼犬 B 組以上) 8,000円 (幼犬 C 組のみ) を申し受け、出陳目録を差し上げます。

- (2) 未入会及び会費切れの所有者は、早めに所要手続きを完了し、お申し込み下さい。
名義変更未申請の場合も同様です。

4. 審査及び評価・称号

- (1) 成犬組は牝牝とも最高評価は V とし、うち最優秀犬 1 頭に 2022 年・日本ジージャー (ジージェリン) の称号を、V 犬群のうち選抜優秀犬にはジージャー (ジージェリン) グループの称号を与えます。但し、該当犬のない場合は保留とします。

その他の V 評価犬には準ジージャー (ジージェリン) グループの称号を付与します。その他 SG グループに評価されますが V 以上を入賞とします。

又、成犬組については、本協会の種犬選定合格犬であり、且つ牡犬は J-SchH 以上又は IGP2 (SchH2) 以上の訓練資格、牝犬は ZPr 以上、又は IGP1 (SchH1) 以上の訓練資格を必要とします。

- (2) 未成犬組は最優秀犬 1 頭に 2022 年・日本ジージャー (ジージェリン) の称号を、優秀犬若干頭にジージャー (ジージェリン) グループ及び準ジージャー (ジージェリン) グループの称号を付与します。但し、該当犬のない場合は保留とします。
準ジージャー (ジージェリン) グループ以上を入賞とし、以下 SG グループとします。
準ジージャー (ジージェリン) グループ以上の称号を得るためには ZPr 以上の訓練資格を必要とします。

- (3) 若犬組、幼犬 A 組、幼犬 B 組はいずれも未成犬組の規定に準じて行いますが、訓練資格の必要はありません。

- (4) 幼犬 C 組も、二審制で行ないますが、第 10 位まで席次を付し、入賞とします。

但し、展覧会規定により評価は与えません。

- (5) 成犬組、未成犬組、若犬組については銃声確固性を検査します。

(6) 成犬組は牡組、牝組ともノーロープ走行審査を比較審査時に複数頭で行ないます。また、TSB テストを個体審査と連動して行います。詳細は別紙参照願います。

(7) 出陳犬の年齢起算日は、日本ジューガー展の当日とします。

5. 賞

入賞犬に賞状及び賞品を授与します。

6. 審査員

・ JSV 本部審査員

7. 招待犬

過去に日本ジューガー展（特別展含む）及び SV ジューガー展において VA を獲得した犬、又は日本訓練ジューガー競技会においてジューガー（ジューゲリン）グループ以上の称号を得た犬に限ります。出陳料…… 無 料

8. 参考犬

繁殖上の功労犬、模範犬、参考となる犬に限ります。出陳料…… 20,000 円
尚、招待犬、参考犬についての放送説明資料は当日放送席まで持参して下さい。

9. 協力賞

1 取扱者 5 頭以上の協力者に粗品を進呈します。

10. その他

(1) 出陳目録を 1 頭につき一部お渡しします。

11. 注意事項

- (1) 会場内にゴミ箱はございません。
飼い主として、責任をもってゴミや愛犬の排泄物はお持ち帰りください。
- (2) 大会出場犬に限らず会場内にご来場される犬は、一年以内に狂犬病予防注射が済んでいない場合立入り禁止です。また、嘔みつき癖がある犬、病気の犬はご来場をご遠慮ください。
- (3) 会場におけるトラブル、事故やケガ、盗難、紛失等につきましては、主催者は一切の責任を負いかねます。

(4) 昼食の配付はありません。お弁当、飲み物の持ち込みは可能ですが、ゴミは必ずお持ち帰りください。（近隣のスーパー、コンビニ等に捨てないで下さい。）

※ 上記注意事項の内容につきましては、予告なく変更する場合があります

ナッハコメン（子孫犬紹介）

父母犬出場資格：所有者が JSV 会員であること。
（現役犬でなくても可）

子孫犬出場資格：所有者が非会員でも可。
当日参加も受付ます。

アマチュア・シニアクラス出陳要項

出場資格：

JSV、PD、JKC の血統書を有するシェパード犬本会の会員、非会員は問わない
シニアクラスは当日時点での年齢が 8 才以上
咬癖犬、疾病犬、発情犬の出陳はご遠慮下さい。
所有者もしくはアマチュアハンドラーのみ。

審査：

本部審査員（1 審制、評価無し）
クラス分けは出陳頭数により決定し、審査員による特別賞の授与も有り。
訓練資格、種犬認定必要無し、ノーロープ走行、防衛テスト無し。

日時：

11 月 19 日（土）
日本ジューガー展個体審査終了後、概ね午後 1 時～ 4 時の間で行う予定。

出陳料：

1 頭 5,000 円（参加賞・賞状）

出陳申込先：

JSV 本部に申し込み書、血統書のコピー、有効期限内の狂犬病予防接種済証明書を添付（コピー可）

出陳申込について

① 出陳料は、出陳申込時に併せて納入をお願い致します。

締切日 **11 月 1 日（火）必着**

② 払込取扱票を使って出陳料を送る場合はその他の欄に「日本ジューガー出陳料」と明記して下さい。

③ 払込取扱票以外の納入については、銀行振込または現金書留にて納入をお願い致します。

出陳目録広告を募ります。

写真 （1 ページ につき）	表紙（カラー）	50,000 円
	裏表紙（カラー）	40,000 円
	表紙、裏表紙中面（カラー）	30,000 円
	本文（カラー）	25,000 円
	本文（白黒）	10,000 円
一般広告（1 ページにつき）本文（白黒）		5,000 円

目録広告受付締切り日： **11 月 1 日（火）まで**
写真、広告原稿を郵送または FAX（03-3816-1063）、
メール（info@jsv.ne.jp）でお送り下さい。
写真はメールや CD-R などデータをいただくと綺麗
に掲載できます。

成犬組 審査要領

1. ノーリード走行（目的：自然歩態と服従性の確認）
成犬牡、牝とも比較審査後半時にて実施する。
 - ・尚、その中に同じハンドラーの担当犬が重複した場合には、次のグループのトップに置いて走行させる。
 - ・ボール等を手に持つての誘導も認める。
2. TSB テスト
成犬組は牡、牝ともに、個体審査の前に行う。TSB テストの結果は評価に反映される。
全犬組無しで行なう。

TSBテスト実施要領（概略）

- ① 奇襲 スタート地点から審査員の合図で脚側行進で目印に沿って進む。
第一のテントから現れたヘルパーの奇襲に対し、犬は片袖に深く強い咬捕を行う。
ヘルパーの静止後、犬は自ら離すか、審査員の指示により指導手が命令し、片袖を離し禁足する。
- ② 遠距離攻撃 犬はスタート地点で待機する。ヘルパーが第二のテントから現れ威嚇する。
審査員の指示で指導手は犬に命じて、直進してくるヘルパーの片袖に深く強い咬捕を行う。
ヘルパーの静止後、犬は自ら離すか、あるいは審査員の指示により指導手が命令し、片袖を離し禁足する。

本質的才能の欠如あるいは不足により作業意欲・意識を示さないもの、極端に足りないもの、その場から逃走しようとするもの等については、「n g」評価とします。「n g」評価を受けた犬については、ジージャー・ジージェリン及びジージャーグループ、ジージェリンググループには選出されません。
会員皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

【TSBテストのヘルパーに関して】

- 1、本部依頼のヘルパーで受験の他、取り扱い訓練所等のヘルパーで受験、所有者本人のヘルパーでの受験を認めます。
- 2、正式な訓練用片袖の他、若犬用、防衛練習用の訓練用犬具の使用を認めます。
ただし犬がフルグリップ可能な大きさと厚みのあるものにしてください。ボールなどのおもちゃ類は禁止とします。

注) 許可となる犬具については、下記の写真にて必ず確認願います。犬具横のスマホはiPhoneSEで、サイズ感を想像いただくためのものです。

分からない場合はサイズ等を示せるものと合わせて写真などを本部宛にお問い合わせ下さい。このほか不明点は当日審査員の指示に従ってください。



このパッドは犬がフルグリップしているのでOKとします。



同じサイズのものでOKです。



これら3つは、フルグリップできないので許可されません。